**＜＜控訴状記載例＞＞**

**（原審被告用）**

* パソコン等で作成する場合は、Ａ４サイズの用紙を縦に使用し、用紙の左側に３センチ程度の余白を持って横書きで作成してください。
* 控訴人の記名・押印や当事者の住所・氏名（名称）の記載方法については、次ページの説明も読んでください。

控訴状を書いた日付（提出日でもよい）

|  |
| --- |
| ３センチの余白控　　訴　　状令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日控訴人（控訴をする人）の記名・押印（認め印で構いませんが、訴訟中は同じ印鑑を使用するようにしてください。）　　　　　札幌高等裁判所　御中 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　控訴人　　　○　○　○　○　　　印　　　　　（事件名）　○　○　○　○請求控訴事件事件名や手数料などは、事件の内容によって変わります。分からないときには、空欄のままお持ちください。控訴状が提出されたときに、裁判所が確認・計算します。　　　　　　訴訟物の価額　　0、000、000円　　　　　　ちょう用印紙額　　 00、000円　　　　　　予納郵便切手　　　　0、000円　　　　　〒　000-0000　　電話０００－０００－００００ （FAX ０００－０００－００００）控訴人の住所、氏名（名称）、原審での立場　　　　　　（住　所）札幌市○○区○○○○○○○○○○○○○○　　　　　　　控　　訴　　人　　　　　○　　○　　○　　○　　　　　　　　　　（□　原　告　　□　被　告　　□　　　　　　　）控訴人に対する郵便の送り先を指定します。住所と同じでよいのであれば「上記住所等」にチェックをします。外の場所を希望する場合には「下記のとおり」にチェックをして、具体的な場所を記入します。　　　　送達場所の届出（□に✓）　　　　　　　　　　□　上記住所等□　下記のとおり〒　　　－　　　　　電話　　　　　　　　　住　所　　　　　　　　　　　　　　　　　　名　称　　　　　　　　　　　（届出人との関係）□勤務先　□　　　　　　　　　送達受取人（指定する場合）の氏名上で指定する送り先が、控訴人が普段いない場所である場合（事務所や勤務先でない場合）には、そこで郵便を受け取る人物（送達受取人）も併せて指定します。　　　　〒　000-0000　（住　所）　札幌市○○区○○○○○○○○○○○○○○被控訴人（相手方）の住所、氏名（名称）、原審での立場被控訴人の郵便番号、電話番号、ファクシミリ番号は、分かる範囲で記載してください。　　　　　　　被　控　訴　人　　　　　○　　○　　○　　○　　　　　　　　　　（□　原告　　□　被告　　□　　　　　　）　　　　　　　□その他の当事者は当事者補充欄記載のとおり　１対１の裁判でない場合には、この欄にチェックをつけて、当事者補充欄の用紙（ｐ２参照）に、表紙に記載されない当事者を記載します。 |
| 当　事　者　補　充　欄当事者の住所や氏名（名称）、原審での立場を記載します。当事者が法人の場合には下記の解説もお読みください。どちらかにチェックをつけます。↓　　　　　↓□　控訴人　□　被控訴人（□　原告　　□　被告　　□　　　　　　）〒000-0000　　電話　　　　　　　　　　　　（FAX　　　　　　　　　）　（住　所）札幌市○○区○○○○○○○○○○○○○○　（氏　名）　　○　○　○　○　　　　　　　（控訴人の場合）送達場所の届出（□内にレ）控訴人の場合のみ記入します。詳細についてはｐ１を見てください。* 上記住所等
* 下記のとおり

　　　　　〒　　　　　電話　　　　　　　　　　　　（FAX　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所　　　　　　　　　　　名　称　　　　　　　　　　　　（届出人との関係）□勤務先　□　　　　　　　　　　　送達受取人（指定する場合）の氏名 |

**＜＜記名押印の記載例＞＞**

1. 控訴人が法人の場合

　　　　　控訴人　代表者　代表取締役　○○○○　印

1. 控訴人が複数の場合

　　　　　控訴人　　　　　○　　○　　○　　○　印

　　　　　控訴人　　　　　○　　○　　○　　○　印

**＜＜訂正の仕方＞＞**

* 書き間違えた部分を二重線で消し、その二重線にかかるように印鑑（訂正印）を押してください。修正液等を使用しての訂正はしないでください。

**＜＜当事者の住所・氏名（名称）の記載例＞＞**

当事者が法人の場合は、その代表者の肩書・氏名も記載する必要があります。

商業登記簿を見て、正しく記載してください。

＜例＞

　〒 000-0000　電話 000-000-00000　（ FAX 000-000-00000 ）

　　　（住　所）札幌市○○区○○条・・・・・・・・・　　← 本店所在地

　　　　　　　　控　訴　人　　株式会社○○○○○○○○　← 法人の名称

　　　　　　　　上記代表者　代表取締役　○　○　○　○　← 代表者の肩書と氏名

肩書は「代表取締役」とは限らないのでご注意ください。